

第 二 次 審 査 質 問 回 答 書

<p>件 名</p> <p>川崎市役所新本庁舎基本・実施設計業務委託公募型プロポーザル</p>	
<p>質 問 事 項</p>	<p>回 答 事 項</p>
<p>基本計画の施設配置イメージについて、検討の中で施設断面構成を別案で、ご提案をすることは可能でしょうか。</p>	<p>施設断面構成を提案することは可能です。ただし、「川崎市本庁舎等建替基本計画」の7機能別整備方針に記載されている内容及びプロポーザル説明書に記載の内容については必須となります。</p>
<p>既存庁舎の光熱水費について、参考に提示いただくことは可能でしょうか。</p>	<p>別紙1のとおりとなります。</p> <p>電気については、契約電力によって基本料金が異なるため、その他光熱水費も含めて使用量のみを記載しています。</p> <p>なお、今回集約対象となる賃借ビル8棟は含まれていません。</p>
<p>既存本庁舎の解体工事図面に「2期工事にて地下躯体、残った全てのモノを撤去する。」との記載がありますが、既存建物の杭についても全て撤去する。と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>原則として、既存の杭は全て撤去とします。ただし、道路境界に近接しているなど、既存の杭の撤去により周辺地盤の安定性を損ねる恐れがある場合は、本業務において残置することも検討していくこととします。</p>
<p>構造設計にあたって、学識経験者との協議を行う。とありますが、高層棟について大臣認定を取得する際に必要となる構造性能評価による委員会・部会を含めると考えても宜しいでしょうか。</p>	<p>大臣認定取得に際して必要となる手続きとは別に、本業務の構造設計において入力する地震波についての協議を考えています。</p>
<p>敷地内に京浜急行大師線が横断しています。下記をご教示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 杭などの地下躯体と地下鉄シールドとの必要離隔距離 上部に荷重をさせることが可能か否か。可能な場合は、荷重レベルをどの程度に抑える必要があるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・構造物の地下鉄シールドからの離隔距離は、上方5m、側方1mと指導されています。 ・地下鉄シールドの上部に荷重を加えることは可能ですが、詳細については、設計の過程において関係部署と協議となります。
<p>平成26年時（仮移転完了前）の本庁舎における職員数と事務室面積、延べ面積をご教示下さい。</p>	<p>平成26年度の職員数及び延べ面積（賃借ビルにあたっては賃借面積）については、別紙2のとおりとなります。</p>
<p>平成26年時（仮移転完了前）の第3庁舎における職員数と事務室面積、延べ面積をご教示下さい。</p>	<p>事務室面積については、毎年度の調査は実施しておりませんので、平成25年度に策定された「川崎市本庁舎・第2庁舎耐震対策基本構想」の表1-7を参照ください。</p>
<p>平成26年時（仮移転完了前）の川崎御幸ビルにおける職員数と事務室面積、使用床面積をご教示下さい。</p>	<p>なお、表1-7中、賃借ビルの事務室面積8,900㎡と記載されているうち、川崎御幸ビルの事務室面積は約1,900㎡です。</p>

<p>平成26年時（仮移転完了前）の本庁舎における年間エネルギー（電気、ガス、上下水道、油、井水等）についてご教授下さい。</p>	<p>別紙1のとおりとなります。 なお、今回集約対象となる賃借ビル8棟は含まれていません。 また、油及び井水の利用はありません。</p>
<p>平成26年時（仮移転完了前）の第3庁舎における年間エネルギー（電気、ガス、上下水道、油、井水等）についてご教授下さい。</p>	
<p>水素については外部より搬送されたものを貯留、使用するものと考えて宜しいでしょうか？</p>	<p>水素を貯留する場合は、太陽光発電等によって現地で生成したものや外部から搬送されたものによる貯留が考えられますが、水素利用については費用対効果も踏まえて導入の是非についての検討をしていくこととなります。</p>
<p>計画敷地におけるインフラ（電気、ガス、上下水道）の整備状況が解る資料があればご教示下さい。</p>	<p>下水道については、川崎市地図情報システムガイドマップかわさきの公共下水道台帳を御覧ください。その他については、各インフラの管理者に御確認ください。</p>
<p>川崎市役所新本庁舎基本・実施設計業務委託 特記仕様書 p.3,5 VR(Virtual Reality)データの作成は、設備情報も含むかご教示下さい。</p>	<p>詳細な設備情報は必要ありません。ただし、意匠、空間構成において重要と考えられる設備情報は必要となります。</p>
<p>敷地内の高低測量資料があれば、ご教示下さい。</p>	<p>別紙3を参照ください。なお、別紙2の資料は、プロポーザル説明書にある配布資料の「サ 川崎市役所本庁舎、第2庁舎及び周辺道路の測量図」と同じものとなります。</p>

平成 2 6 年度電気使用量

単位：kWh

	本庁舎	第 2 庁舎	第 3 庁舎	第 4 庁舎
4 月	53,635	59,642	333,558	20,764
5 月	52,320	48,468	346,428	21,826
6 月	84,206	65,410	384,126	21,336
7 月	109,066	72,802	429,882	38,446
8 月	107,074	71,196	427,320	37,460
9 月	74,995	61,615	378,840	28,789
1 0 月	53,040	42,883	355,518	25,330
1 1 月	46,625	38,890	321,366	23,464
1 2 月	55,831	49,332	338,184	30,507
1 月	57,425	50,076	345,516	33,004
2 月	55,814	49,934	323,183	33,368
3 月	56,630	49,212	352,092	30,503
合計	806,661	659,460	4,336,013	344,797

平成 2 7 年度電気使用量

単位：kWh

	本庁舎	第 2 庁舎	第 3 庁舎	第 4 庁舎
4 月	36,310	34,442	322,602	22,789
5 月	31,704	36,814	316,476	22,486
6 月	38,172	44,462	320,826	24,679
7 月	74,174	64,944	372,486	37,020
8 月	78,638	57,917	374,752	38,963
9 月	45,178	47,294	328,008	27,984
1 0 月	32,621	39,161	322,758	23,587
1 1 月	27,890	34,392	318,840	21,018
1 2 月	36,809	49,450	332,484	27,832
1 月	31,519	53,028	350,802	32,365
2 月	18,785	60,629	326,256	32,650
3 月	12,317	57,734	342,630	32,648
合計	464,117	580,267	4,028,920	344,021

平成 2 6 年度水道使用量

単位：m³

	本庁舎	第 2 庁舎	第 3 庁舎	第 4 庁舎
4 月	879	537	1,701	171
5 月	864	466	1,673	197
6 月	814	438	1,498	166
7 月	1,123	629	1,964	226
8 月	1,153	775	2,327	307
9 月	1,045	758	2,247	279
1 0 月	835	601	2,042	237
1 1 月	971	492	1,645	318
1 2 月	624	399	1,993	146
1 月	596	441	1,423	173
2 月	672	410	1,377	166
3 月	644	437	1,323	162
合計	10,220	6,383	21,213	2,548

平成 2 7 年度水道使用量

単位：m³

	本庁舎	第 2 庁舎	第 3 庁舎	第 4 庁舎
4 月	723	471	1,481	168
5 月	576	367	1,413	200
6 月	462	331	1,006	143
7 月	590	467	1,166	167
8 月	721	745	1,693	292
9 月	673	620	1,574	291
1 0 月	476	489	1,360	236
1 1 月	487	388	1,220	221
1 2 月	540	357	1,752	151
1 月	680	399	1,243	150
2 月	425	420	1,211	141
3 月	264	482	1,290	170
合計	6,617	5,536	16,409	2,330

平成26年度ガス使用量(冷暖房用) 単位：m³

	本庁舎	第2庁舎	第3庁舎	第4庁舎
4月	2,863	4,440	5,962	1,941
5月	0	0	70	138
6月	0	115	237	421
7月	0	3,411	7,024	1,434
8月	0	8,033	15,460	3,434
9月	0	8,606	17,808	3,645
10月	0	2,966	6,818	1,668
11月	1	279	798	299
12月	1,525	1,288	3,218	684
1月	7,183	7,397	7,885	2,548
2月	9,143	9,829	10,726	3,319
3月	8,331	8,617	10,077	3,696
合計	29,046	54,981	86,083	23,227

※本庁舎、第2庁舎及び第3庁舎は中圧ガス、第4庁舎は低圧ガス

平成26年度ガス使用量 単位：m³

	本庁舎	第2庁舎	第3庁舎	第4庁舎
4月	561	56	1,410	34
5月	308	35	1,042	23
6月	397	25	811	28
7月	848	26	782	21
8月	967	20	768	22
9月	983	17	751	58
10月	853	20	712	22
11月	636	26	815	12
12月	362	29	803	1
1月	566	34	890	12
2月	610	34	897	2
3月	587	41	1,055	27
合計	7,678	363	10,736	262

※本庁舎、第2庁舎及び第4庁舎は低圧ガス、第3庁舎は中圧ガス

平成27年度ガス使用量(冷暖房用) 単位：m³

	本庁舎	第2庁舎	第3庁舎	第4庁舎
4月	4,226	4,417	6,365	2,085
5月	0	860	834	180
6月	0	281	0	357
7月	0	1,252	283	611
8月	0	7,589	9,784	3,371
9月	0	6,920	10,671	3,952
10月	0	2,621	2,365	1,277
11月	1	141	175	294
12月	730	461	1,394	414
1月	2,789	5,208	3,684	2,128
2月	3,476	8,005	9,128	2,741
3月	664	7,535	9,028	3,168
合計	11,886	45,290	53,711	20,578

平成27年度ガス使用量 単位：m³

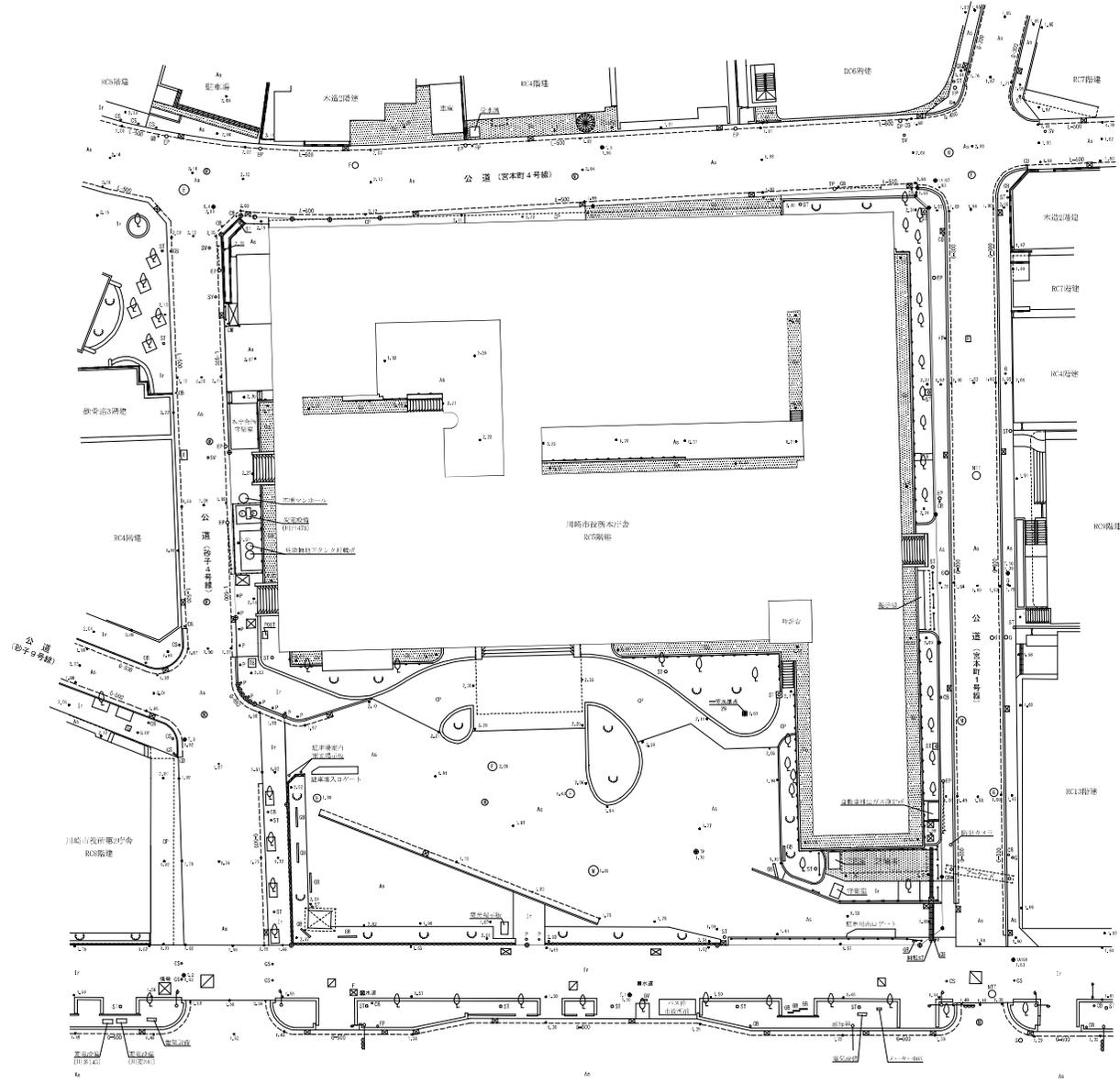
	本庁舎	第2庁舎	第3庁舎	第4庁舎
4月	513	44	970	2
5月	403	32	1,138	2
6月	376	15	662	2
7月	635	16	802	2
8月	918	15	728	2
9月	915	10	673	0
10月	743	17	649	1
11月	619	16	756	2
12月	378	19	1,002	1
1月	570	34	1,576	2
2月	150	43	837	2
3月	39	64	1,010	3
合計	6,259	325	10,803	21

【別紙 2】

		職員数(人)	延べ面積(m ²)	賃借面積(m ²)
	本庁舎	632	13,012.75	—
	第2庁舎	401	10,397.32	—
	第3庁舎	1,226	28,881.09	—
	第4庁舎	79	6,901.26	—
庁舎合計		2,338	59,192.42	—
	川崎御幸ビル	239	—	2,659.66
	その他の賃借ビル	796	—	8,184.29
賃借ビル合計		1,035	—	10,843.95
総合計		3,373	—	—

※平成26年4月1日時点の数値

※職員数・面積ともに本庁機能に係る部分の数値であり、市税事務所及び区役所に係る部分は除いている。



凡 例			
図 案	建 物	○16	止 め
	壁 体	○17	ホ ー ル
	ブロック壁	○18	道 路 端 壁
	防火扉	○19	消 火 栓 標 識
	コンクリート床	○20	カーブミラー
	RC 階 盤	○21	電 灯
	石 塙 壁	○22	電 灯 ボ ッ ク ス
	グリーニング	○23	室 内 装
	排水溝	○24	門・出入口
	排水溝・雨水溝	○25	電 灯 柱
	ガードレール	○26	歩 行 者 導 線
	フェンス	○27	消 火 栓 標 識
	下 水 溝	○28	積 式 組 立
	アスファルト舗装	○29	アスファルト舗装
	下 次 マ ン ホ ー ル	○30	コンクリートタタキ
	上 次 マ ン ホ ー ル	○31	イタタキ・タタキ
	電 気 マ ン ホ ー ル	○32	コンクリートバルコニー
	N1マ ン ホ ー ル	○33	地 盤 図
	消 火 栓	○34	区 域 図
	電 柱・電 柱 支 柱	○35	多 角 点
	電 柱 柱・電 柱 支 柱	○36	角 点
	電 柱 柱・電 柱 支 柱	○37	電 灯 柱 基 礎
	電 柱 柱・電 柱 支 柱	○38	電 灯 柱 基 礎

建 物 凡 例	
	RCコンクリート壁
	RC壁
	RC壁

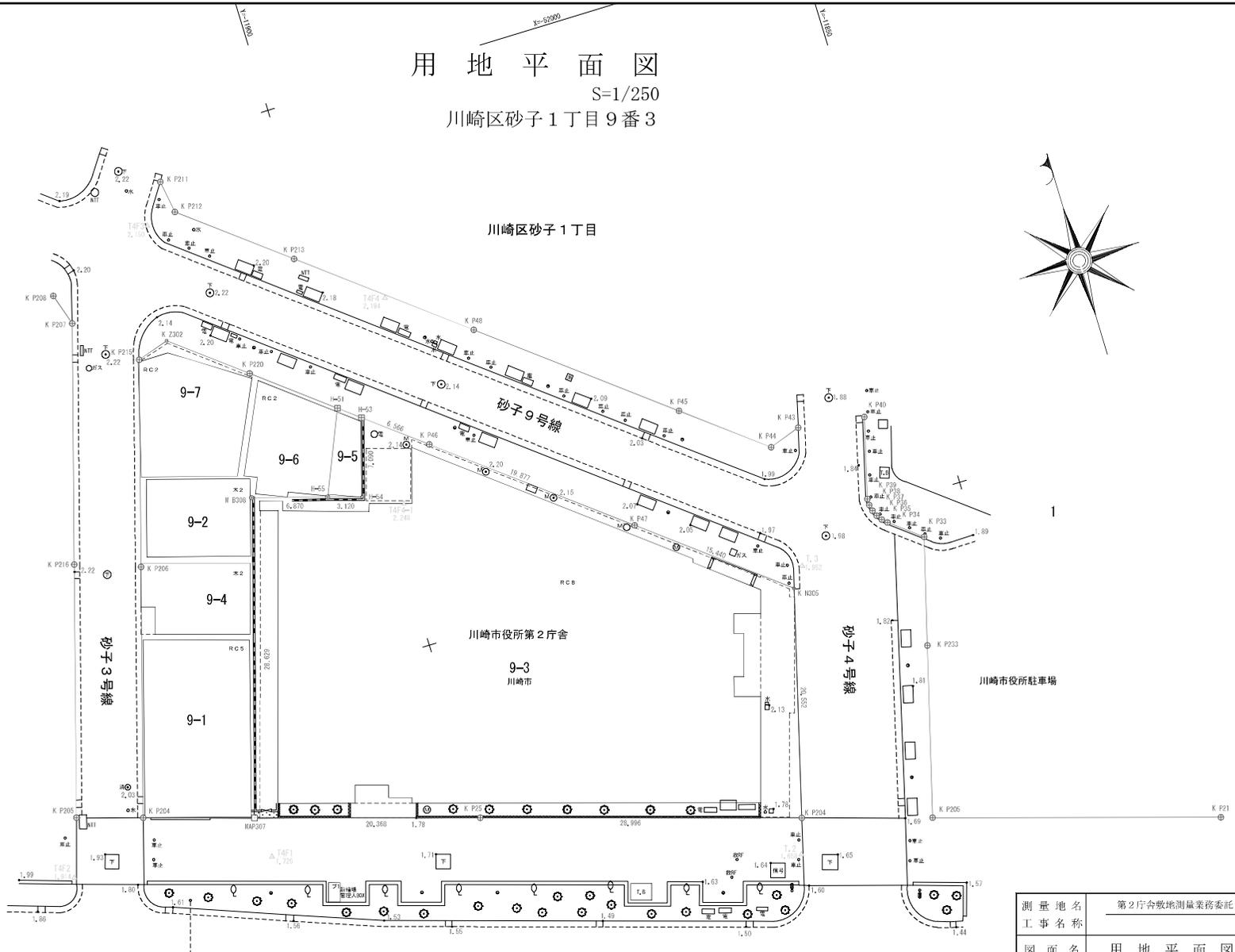
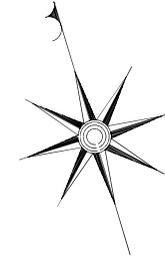
委託名	水庁建設地盤調査委託
所在地	川崎市川崎区宮本町1番 地
図面種別	用地計画図 (縮尺) 1/250
調査年月日	平成22年4月30日
設計機関	川崎市総合建設部都市整備課
作業機関	エコー環境株式会社

公道 (主要地方道川崎川線)

用地平面図

S=1/250

川崎区砂子1丁目9番3



凡 例	
△	多角点
●	市中心石
○	市角石
⊕	市プレート
●	市銀
●	刻み
□	市管財プレート
田	民プレート
○	民銀
○	計算点
—	建築物
—	無壁舎
—	タタキ
—	階段
—	コンクリート擁壁
—	間知石積
—	コンクリート塙
—	フェンス・鉄柵
—	ガードレール
—	L型側溝
—	U型側溝
—	グレーチング
○	信号灯
○	電柱
●	電話柱
○	街灯
○	カーブミラー
○	下水孔
○	汚水孔
○	雨水孔
○	電話孔
○	電気孔
○	水運栓
○	ガス栓
○	消火栓
○	マンホール
○	独立樹
○	植込
○	生け垣

主要地方道川崎府中

測地系	世界測地系
座標系	第Ⅱ区系

測量地名	第2庁舎敷地測量業務委託		
工事名称	用地平面図		
図面番号	No. -	縮尺	1/250
製図年月日	平成32年4月	日	
登録第8539号			
(有) 江崎測量設計社			
川崎市多摩区南生田5丁目2番6号			
TEL 044-977-3100 FAX 044-977-9699			